

(様式2)新規評価シート

建設部 砂防課

|              |   |  |  |                  |                        |             |
|--------------|---|--|--|------------------|------------------------|-------------|
| 事業名          |   | 通常砂防   |  | 路河川名等            | 上平沢                    |             |
| 事業毎の通番       |   | 3  | 市町村名   | 長和町              | 箇所名(ふりがな)              | 長久保(ながくぼ)   |
| 事業概要         | 事業目的  | 上平沢は、流域面積0.41km <sup>2</sup> の土石流危険渓流Ⅰであり、平均渓床勾配が9°と急峻な地形で渓床には不安定な堆積土砂が厚く堆積しており、豪雨時に土石流の発生が懸念されている。また、保全対象内には、人家38戸のほか避難所に指定されている長門小学校が立地しており、土石流が発生した場合には甚大な被害となる恐れがある。このことから、当該渓流に砂防堰堤を整備することにより、土石流災害から人命財産を守るとともに、避難所の保全を図る。 |  |                  |                        |             |
|              | しあわせ信州創造プランにおける位置付け   | 4-1 地域防災力の向上(災害に強い地域づくり)   |  | 事業実施の根拠法令等       | 砂防法                    |             |
|              | 関連する事業、計画等  |  |  |                  |                        |             |
|              | 保全対象・範囲<br>受益対象・範囲  | 長門小学校、人家38戸、町道   |  |                  |                        |             |
|              | 着手年度  | 平成28年度   | 事業期間   | 5年間              | 事業費(千円)                | 財源内訳(千円)    |
|              | 完成年度(見込み)   | 平成32年度   | 費用対効果  | 24.4             | 国庫                     | その他 県債 一般財源 |
| 全体事業内容(主な工種) | 砂防堰堤工 1基  |  |  | 250,000          | 125,000 112,500 12,500 |             |
| 年度事業内容(主な工種) | 測量・調査・設計 1式   |  |  | 10,000           | 5,000 4,500 500        |             |
| 事業効果         | 直接的効果(定量的・定性的)  | 長門小学校(避難所)、人家38戸、町道  |  |                  |                        |             |
|              | 間接的効果(定量的・定性的)  |  |  |                  |                        |             |
| 評価の視点        | 必要性   | 【保全人家戸数】38戸  | 評価   | A                |                        |             |
|              |   | 【保全公共施設】長門小学校、町道<br>【要配慮者利用施設】なし<br>【避難場所】長門小学校  |  |                  |                        |             |
|              | 重要性   | 【災害履歴】なし   | 評価   | B                |                        |             |
|              |   | 【交通影響】保全対象に小学校(避難所)が含まれるため交通遮断による影響は大きい<br>【位置付け】地域防災計画に位置付けあり(土石流危険渓流Ⅰ、避難所(長門小学校))  |  |                  |                        |             |
|              | 効率性   | 【費用対効果】B/C=19.3  | 評価   | A                |                        |             |
|              |   | 【早期効果発現】事業期間:5年間<br>【工法等比較検討】砂防計画策定時に検討を実施<br>【総合調整】治山事業と調整中   |  |                  |                        |             |
| 緊急性          | 【地形地質】火山噴出物   | 評価   | A  |                  |                        |             |
|              | 【流域植生】放置林<br>【平均渓床勾配・土砂整備率】勾配:約9°・整備率:10%<br>【危険地区】土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域あり      |  |  |                  |                        |             |
| 計画熟度         | 【情報共有】長和町と情報共有が図られている   | 評価   | B  |                  |                        |             |
|              | 【地域要望】長和町から要望あり<br>【合意形成】事業目的について合意形成が図られている<br>【住民参加】H27年度地域特性に配慮した防災訓練を実施する予定 |  |  |                  |                        |             |
| 部意見          | 当渓流の特別警戒区域内には、避難所に指定されている長門小学校が立地しており、また保全対象人家戸数が多いことから、早期に土砂災害対策を行う必要がある。      | 行政改革課意見  | 流域内に不安定土砂が堆積している。保全対象には人家、町道、避難所である長門小学校があることから、必要性、緊急性が認められる。 | 評価結果 総合評価<br>○ A |                        |             |

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)



【整備の必要性がわかる状況写真等】



|                     |   |                                       |
|---------------------|---|---------------------------------------|
| ①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景 | 上平沢は、土石流危険渓流Ⅰであり、上流域には不安定な土砂が堆積しており、豪雨時などには土石流の発生が懸念されている。保全対象には人家38戸の他、避難所に指定されている長門小学校があるため、早期対策が必要である。 |                                       |
| ②地域からの要望経緯及び地域の関わり  | 長和町から強い要望をうけている。  |                                       |
| ③事業説明等の経緯           | 避難所に指定されている長門小学校が特別警戒区域内に立地していることから、事業の必要性は極めて高く、事業目的に関しては地域の合意形成が図られている。                                 |                                       |
| ④他事業・プロジェクトとの整合、関連  |   |                                       |
| ⑤自然環境・生活環境への影響と配慮   | 今後周辺環境への影響を抑えることも観点に、設計・工法等の検討を行う予定である。   |                                       |
| ⑥地域活性化への影響と配慮       | 本事業により、溪流の安全度が高まり民生の安定が図られ、地域防災力の向上が期待される。  |                                       |
| ⑦その他                | 砂防指定地申請予定   |                                       |
|                     | 事業代表地点の緯度経度   | 北緯:N 36° 15' 34"<br>東経:E 138° 16' 22" |